

全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名		理 科	
	指導方法の課題分析 (学習における児童の実態等)	具体的な授業改善策	改善状況 ◎○△
第3学年	○読み解く力（解決する力） ・事物と事物の関係を考えたり比較したり、共通点や違いを考えたりすることができるようになることが課題である。	○読み解く力（解決する力） ・科学的に解決していく力を身につけさせるために、学習の流れを大事にし、実験や観察からわかったことを、自分の言葉で整理し、それを交流しあう活動を取り入れる。	
第4学年	○読み解く力（解決する力） ・既習事項や生活体験を生かして予想をたてたり、実験の結果がなぜそうなるかについて論理的に考えたりすることが課題である。	○読み解く力（解決する力） ・予想や考察の際に、根拠を明確にししながら文章や言葉で表現する機会を増やし、論理的に説明する力を身に付けられるようにする。	
第5学年	○読み解く力（解決する力） ・既習事項や生活体験を生かして、予想をたて、それを基に解決の方法を考えられるようになることが課題である。	○読み解く力（解決する力） ・結果を整理し、考察し、結論をもとめる場面では、観察、実験の結果を表やグラフに整理し、予想や仮説と関係付けながら考察を言語化し、表現することを一層重視する。	
第6学年	○読み解く力（解決する力） ・生活と関連させて考えたり、学んだことをもとに自然事象についての理解を深めたりすることが課題である。	○読み解く力（解決する力） ・グループごとの結果を全体で共有する時間を設けることで、様々な考え方や結果から結論への思考の筋道を指導し、自ら考察し結論を導き出せるようにしていく。	